

一関市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム 2023

1 目標

第3期一関市耐震改修促進計画に定めた住宅耐震化率(88%)の目標達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上、一般市民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、一関市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム(以下「アクションプログラム」という。)では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2 位置づけ

アクションプログラムは一関市耐震改修促進計画第3章第2項に基づき策定する。

3 取組内容・目標・実績

計 画	令和5年度取組内容	令和5年度目標
	【財政的支援】 1)木造住宅に診断士を派遣する耐震診断(自己負担3,000円)を実施 2)木造住宅の耐震改修費用に対し一部補助を実施	・木造住宅耐震診断実施件数：30戸 ・木造住宅耐震改修工事助成件数：3戸
	【普及啓発等】 1)住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 ・東山地域に戸別訪問し周知を実施 2)耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断結果報告時に耐震改修補助のパンフレットを配布し耐震改修を促進 ・耐震診断を実施し一定期間が経過した者に対し耐震改修補助のパンフレットの配布 3)改修事業者の技術力向上等 ・岩手県において、耐震改修事業者リストを作成・公表。同リストを窓口で公開 4)一般への周知普及 ・「広報いちのせき」、「FM あすも」や税金の切符に合わせ周知を実施 ・住宅等支援事業等説明会で周知を実施	前年度までの実績 令和4年度 ・木造住宅耐震診断実施件数：8戸 ・木造住宅耐震改修工事助成件数：3戸 令和3年度以前 ・木造住宅耐震診断実施件数：692戸(※1) ・木造住宅耐震改修工事助成件数：105戸(※2)
自己評価	前年度(令和4年度)の取組実績 ・「広報いちのせき」、「FM あすも」や納税通知時に合わせ周知を実施 ・住宅等支援事業等説明会で周知を実施	前年度(令和4年度)の課題 ・耐震診断、耐震改修への関心が低く事業の実施に至らない
		改善策 ・住宅祭等のイベントでさらなる周知を行う